

令和2年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第12回)

分析日: 令和2年12月23日

漁場名	採水時刻	水温		比重		DIN($\mu\text{g/L}$)		PO4-P($\mu\text{g/L}$)		
		今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	
			12月16日		12月9日		12月9日		12月9日	
桑名	木曾岬	10:20	14.2	15.7	25.2	25.2	272	224	29	28
	伊曾島(新田)	8:00	11.8	15.1	22.2	25.2	246	168	28	23
	城南	10:15	13.5	15.6	25.2	25.2	123	136	23	25
鈴鹿	下箕田	7:00	12.4	13.8	26.7	26.0	112	55	24	9
	浜田	8:00	12.5	13.5	26.0	26.0	93	104	17	28
	白子	9:00	12.0	12.9	25.2	25.2	48	35	11	14
津市		8:00	11.0	12.1	25.2	25.2	175	29	25	12
松阪	東黒部	8:00	9.0	13.9	24.4	25.2	200	33	30	12
伊勢湾	大淀	7:30			26.0	25.2	74	37	18	13
	今一色(台場)		9.3	11.5	25.2	25.2	61	54	16	16
	今一色(八幡)		9.7	—	25.2	—	47	—	16	—
鳥羽磯部	桃取町	10:00	12.4	—	26.0	—	61	—	14	—
	大答志	8:00	13.0	—	26.0	—	55	—	12	—
	答志上手	8:00	13.5	15.6	26.0	26.0	54	62	12	14
	菅島(表)	—	—	14.8	—	26.0	—	62	—	10
	菅島(裏)	—	—	18.3	—	27.5	—	94	—	9
	安楽島	7:00	14.0	15.7	26.7	26.0	55	37	13	10

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】		水温	比重	DIN($\mu\text{g/L}$)	PO4-P($\mu\text{g/L}$)
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温は、平年より低めで推移しています。比重は、平年より高めで推移しています。潮位は、潮位図に比べて-5cm~+18cmで推移しています。植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。				
桑名	栄養塩量は、十分量です。				
鈴鹿	栄養塩量は、白子で少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は、十分量です。				
南勢	栄養塩量は、十分量です。その他でやや少なくなっています。				
鳥羽	栄養塩量は、やや少なくなっています。				

☆栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm>

【携帯電話の場合】 <http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

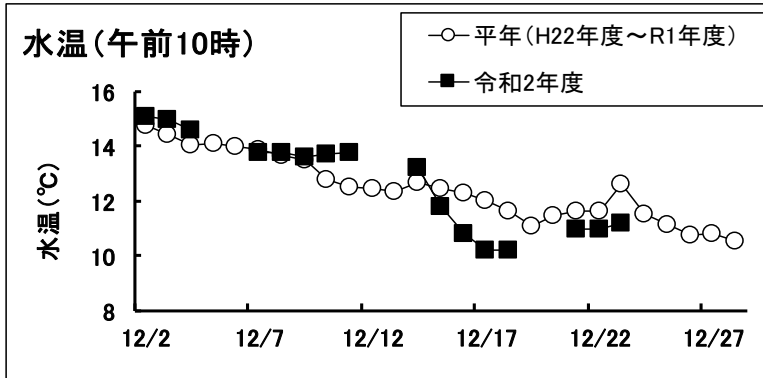
上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

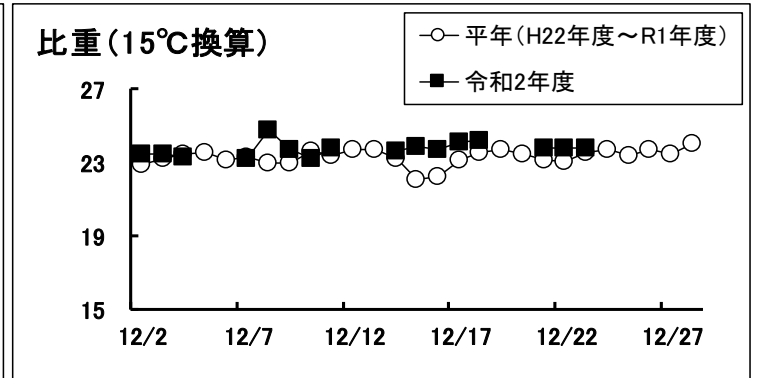


令和2年度 黒のり漁場調査(第12回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



【プランクトン】

採水日	漁場名	発生密度(cells/mL)
12月21日	木曾岬	290
12月22日	伊曾島(新田)	50
12月21日	城南	40
12月22日	鈴鹿市	下箕田 1,395
12月22日		浜田 1,750
12月23日		白子 940
12月22日	津市	260
12月22日	松阪 東黒部	165

採水日	漁場名	発生密度(cells/mL)
12月22日	大淀	175
12月22日	今一色(台場)	75
12月22日	今一色(八幡)	5
12月22日	桃取	110
12月22日	大答志	10
12月22日	答志上手	30
	菅島	表
		裏
12月21日	安楽島	300

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。